

“ 手話 + 笑顔 + 仲間 = 幸せ ”

さっぽろ聴覚障害者介護支援センター通信

第10号 2019年8月発行



(サ高住) (小多機) ほほえみの郷・ほほえみ手稲 合同で消防訓練を行いました

ほほえみの郷とほほえみ手稲では、年に2回、消防訓練と消防設備の点検を行っています。8月9日（金）に、今年度1回目の消防訓練を行いました。開所した2017年から数えると、5回目の訓練となりますが、初めて消防署の方に立ち会っていただくことができました。避難の様子を見ていただいたの講評と、火事のしくみ、避難のときの注意点をお話いただきました。

周りに知らせる！

火事を見つけたら、まずは周りに知らせましょう。少しでも早く避難を開始できます。一人で頑張らないことが大切です。

逃げるときはドアをしめる！

火は空気にくれることで大きくなり、広がっていきます。特に出火場所は、窓やドアを閉め、密閉することが大切です。また、逃げるときはドアを閉めて煙が広がるのを防ぐようにしましょう。

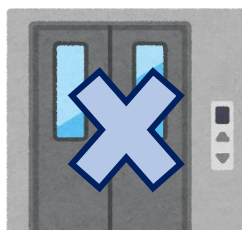
でも、鍵はダメ！！

煙は上にのぼる！

火事で怖いのは煙です。煙は上にのぼります。そのため、腰を低くすることで前が見え、煙から逃げるすることができます。また、煙を吸わないよう、タオルを鼻と口にあてるのが、とても大切です。乾いたタオルよりも湿ったタオルのほうが、熱い煙の温度を下げる効果があります。



エレベーターは使わない！



逃げる時、エレベーターは絶対に使ってはいけません。停電になると、エレベーターの中に閉じ込められてしまいます。

ほほえみの郷のエレベーターは、火災報知機が作動すると、自動的に1階におり、ドアが開放されて、停止します。そのため、車いすの入居者を避難させる方法を教えてもらい、訓練予定です。介助者がいないときは、無理に動かず、階段室など密閉された場所で、消防車が来るのを待つのも一つの方法です。

消火器の使い方も練習しました！



しょうきぼたきのうがたきょたくかいこ
小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

ふまねっと運動

<利用者様から感想を聞きました>

とても良い！
難しいけど、楽しい！
また来てほしい。

(Sさん)

緊張して間違っ
ことが多いけど、
楽しかった。

(Sさん)

身体に良い！
楽しかった。

(Hさん)

「ふまねっと」とは、50センチ四方のマス目が
連なってできたネットを床に敷き、ネットを踏ま
ないようにゆっくり歩く運動です。右足…、次は
左足…、両足を揃えて…と、様々なステップがあり、
考えながら歩くため、「身体の運動」だけでなく、
「頭の体操」にもなります。



7月に職員4名が、「ふまねっとインストラクター3級養成講習会」を受講しました。受講者は15名程度と少数でしたが、認知症の高齢者に関わる施設職員が多く参加していました。普段、杖をついて歩いている人や体調が崩れやすい人などは、全体のバランスや認識動作が弱っており、運動によってそれらが向上できるそうです。そして、ステップを間違えても指摘しない、端から端まで歩けたら、みんなでイエーイ！とハイタッチで喜び合う、それもふまねっとの魅力の一つです。受講の翌日は身体が軽くなった気がしました。

ほほえみの郷・ほほえみ手稲では、入居者様、利用者様の健康維持、体力増進を目的に、今年の3月に体験を行って以降、月一回のふまねっと運動を継続中です。



外出しク ～円山動物園～

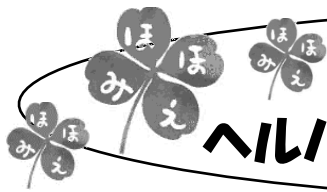


7月3日(水)に、ほほえみの郷とほほえみ手稲合同の外出企画として、円山動物園へ行ってきました。福祉バスを借りての全体の外出は久しぶり。雨が心配される空模様でしたが、幸い雨も降らず、気温もちょうど良い日でした。参加者は、入居者様、利用者様20名、ボランティア7名、職員9名、合計36名！

今年3月に新しくオープンしたソウ舎を見ることが一番の目的でした。高いところにあるエサを器用にとる姿や、壁の穴に鼻を入れてニンジンを探す様子など、初めて見る展示に、皆さん釘付けでした。

今回は、ボランティアの方が7名参加してくださり、移動の補助やお弁当の配付、写真撮影と協力してくださったので、大変助かりました。今後も、こうした大人数での外出時にサポートしてくれるボランティアさんを募りたいです。





こんにちは！ ヘルパーステーションほほえみ白石です



開所5周年！！

ほほえみ白石を開所して、7月で5周年を迎えることができました。
今回はこれまでの歩みを振り返ります。



ヘルパーステーションほほえみ白石

聞こえない方の暮らしを一緒に支えましょう！

職員急募！

①訪問介護員（正職員）1名

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

8時間×週5日 シフト制

資格等：介護福祉士

サービス提供責任者経験者 歓迎

②登録ヘルパー

勤務時間：月～土 7：00～20：00の間

※日数・時間帯は応相談。直行直帰も可能です。

活動範囲：札幌市内全域

資格等：介護職員初任者研修以上

※年齢、性別は問いません。

※未経験・聴覚障害の方の応募も歓迎します。

まずは一度お問い合わせください！→

ヘルパーステーションほほえみ白石

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

ほほえみ手稲ではボランティアも募集中！

活動内容：

- レクリエーションの補助
- 散歩や行事等外出時の付き添い
- ゲームや趣味のお相手



活動時間等： ※月一回の活動でも OK

レク補助→毎 日 午前 10：00～12：00

午後 13：30～15：30

外出時の付き添い→行事等に合わせてお声掛け

あたたかい時期はちょっとした散歩など、外出の機会も増えます。

見学・体験も大歓迎です。ぜひ一度お問い合わせください！

聞こえない人の生活を一緒に支えませんか

～ボランティア説明会～

どんなところで何のボランティアをする？

興味はあるけど、なかなか行けない…

そんなアナタ！ぜひお越しください！！

日時：10月9日（水）13：30～15：00

場所：札幌市視聴覚障がい者情報センター

（札幌市中央区大通西 19 丁目）

※申込不要。直接お越しください。

【お問い合わせ】

札幌聴覚障害者協会 法人事務局

TEL 011-642-8010

FAX 011-642-8377

Mail houjinjimukyoku@sadeaf.jp

【各所の連絡先】

ヘルパーステーションほほえみ白石

〒003-0825 白石区菊水元町 5 条 1 丁目 9-8

電話 011-876-8256/FAX 011-876-8257

Mail hst-ho-shiroishi@sadeaf.jp

サービス付き高齢者向け住宅ほほえみの郷

〒006-0032 手稲区稲穂 2 条 7 丁目 5-7

電話 011-691-3883/FAX 011-691-3884

Mail hohoemi-sato@sadeaf.jp

小規模多機能型居宅介護ほほえみ手稲

（ほほえみの郷内）

電話 011-691-7660/FAX 011-691-7661

Mail hohoemi-teine@sadeaf.jp